

**2次元CAD利用技術者試験  
1級・2級・基礎 ガイダンス  
2019年度(保存版通年使用)**

---

## contents

1 ACSPとCAD利用技術者試験について	1
2 2次元CAD利用技術者試験1級・2級・基礎の概要	2
3 認定会場の新規申請	7
4 試験実施責任者の役割と試験運営の流れ	9
5 各種規定	15
6 様式第1号 試験会場認定申請書(新規)	16
7 様式第2号 試験会場施設報告書	17
8 様式第3号 試験会場認定に関する資料1(写真1)	18
9 様式第3号 試験会場認定に関する資料1(写真2)	19
10 様式第4号 試験会場認定に関する資料2(案内図)	20
11 様式第5号 認定事項変更届	21
12 様式第6号 試験実施責任者変更届	22
13 様式第7号 ガイドブック購入申込書	23
14 様式第8号 2次元CAD利用技術者試験2級 受験申込書	24

# 1

## ACSPとCAD利用技術者試験について

### → 一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)について

一般社団法人コンピュータ教育振興協会（以下ACSP）は、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会を母体として2009年2月に設立された非営利法人です。

ACSPでは「CAD利用技術者試験」の主催団体として運営業務を行い、本事業を通じて学生および社会人の自己啓発意欲向上や就・転職などの支援活動を行ってまいります。

ACSP Webページ <http://www.acsp.jp/>

### → CAD利用技術者試験制度について

試験制度創設29周年を迎えたCAD利用技術者試験は、1990年10月に「CADインストラクター認定試験」として創設し、2014年6月より「CAD利用技術者試験」へ名称を変更して、現在にいたっています。CAD利用技術者試験は、延べ58万人以上（2019年1月現在）の総受験者を得て、わが国有数のIT関連試験として広く認知されています。

CAD利用技術者試験は、以下の3種類の試験を通じてCADを利用した知識・スキルを明確化し、一定水準に達している受験者に対して評価・認定を行うものです。

#### ▶ 2次元CAD利用技術者試験基礎

これからCADを本格的に学ぶことを目的とした、3ヵ月程度の就学者を想定して行います。

#### ▶ 2次元CAD利用技術者試験 1級(建築)/1級(機械)/1級(トレース)・2級

2次元系のCADシステムを利用し、主として設計・製図業務に従事し、1年以上の就学・就業経験（2級および1級（トレース）は半年以上）を有する方を想定して行います。

#### ▶ 3次元CAD利用技術者試験 1級・準1級・2級

3次元CADシステムを利用し、主として機械系・製造系の設計・製図業務に従事し、半年以上の就学・就業経験を有する方を想定して行います。

CAD利用技術者試験公式Webページ <http://www.acsp.jp/cad/>

- 3次元 CAD 利用技術者試験における試験会場認定基準および募集概要は、本書（2次元 CAD 利用技術者試験 1級・2級・基礎ガイド）に記載した各種規定や内容と異なりますので、ご注意ください。

# 2

## 2次元CAD利用技術者試験1級・2級・基礎の概要

### ▶ 主催団体

---

一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)

### ▶ 試験名／資格

---

2次元CAD利用技術者試験1級（建築）  
2次元CAD利用技術者試験1級（機械）  
2次元CAD利用技術者試験1級（トレース）  
2次元CAD利用技術者試験2級  
2次元CAD利用技術者試験基礎

※2005年度以前の1級合格者「CAD利用技術者」は「2次元CAD利用技術者試験1級」として、2007年度以前の2級合格者「CAD利用技術者補」は「2次元CAD利用技術者試験2級」として認定が継続されます。

### ▶ 受験資格

---

1級（建築/機械/トレース）は、2級有資格者および過去の1級合格者に限ります。  
2級・基礎に制限はありません。

※1級（建築/機械/トレース）の試験を受ける個人受験者は、自分でCADシステム（ノート型パソコンとCADソフト）、解答枠を用意する。また、使用するCADソフトは事前に「受験対象CAD判定サービス」にて確認する（団体受験者は試験会場に設置されたCADシステムを使用）。

### ▶ 受験区分

---

個人受験  
団体受験

### ▶ 受験料

---

1級（建築/機械/トレース） 15,000円+消費税  
2級 5,500円+消費税  
基礎 個人受験者：4,000円+消費税、団体受験者：2,500円+消費税

※「再受験割引制度」：過去の1級合格者は、受験料10,000円+消費税で建築・機械・トレースのいずれかを選択の上、受験が可能です。ただし、申し込み時に1級の認定番号を申請した場合に限ります。また、同じ試験日に、建築・機械・トレースを併願することはできません。

## ➔ 受験対象者

### ▶ 2次元CAD利用技術者試験1級(建築)

CADシステムを利用し、建築系の設計・製図などの業務に従事して1年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。CADシステムの操作ができるだけでなく、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象です。

### ▶ 2次元CAD利用技術者試験1級(機械)

CADシステムを利用し、機械系の設計・製図などの業務に従事して1年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。CADシステムの操作ができるだけでなく、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象です。

### ▶ 2次元CAD利用技術者試験1級(トレース)

CADシステムを利用し、機械系・建築系・土木系・電気系など汎用的な設計・製図業務に従事して1年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。CADシステムの操作ができるだけでなく、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象です。

### ▶ 2次元CAD利用技術者試験2級

CADシステムを利用した設計・製図などの業務に従事することを目指す方、もしくは従事して間もない方を想定して試験を行います。1級へのステップアップとしてだけでなく、CADシステムの運用やデータの管理に関する業務を目指す方が対象です。(2級の合格は1級受験の必須要件です)

### ▶ 2次元CAD利用技術者試験基礎

これからCADを本格的に学ぶことを目的とした、3ヶ月程度の就学者を想定して試験を行います。2級および1級へのステップアップとしてだけでなく、将来、設計や製図、CADシステムの販売等の業務を目指す方が対象です。

## ➔ 出題内容・分野と方法

1級(建築)		方法
実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>■RC造 平面図、断面図、立面図、矩計図、部分図、展開図</li> <li>■木造 平面図、断面図、立面図、部分図、展開図</li> </ul>	CAD システムを使用した実技問題 (DXF データを保存したフラッシュメモリを提出)と専門知識を問う筆記問題です。 ※解答枠のダウンロードは事前に行っておいてください(行っていない場合は採点対象外となります。また、当日の提供は行いません)。
筆記	<ul style="list-style-type: none"> <li>■建築製図の基礎知識</li> <li>建築業務の基本知識、建築製図、建築の主な構造、建築の主な材料と部材、モジュール、建築法規、建築業務と建築図面の役割</li> <li>■建築生産の電子情報</li> <li>情報の伝達と共有、建築 CALS/EC、3 次元 CAD、コンピュータによるシミュレーション</li> </ul>	
1級(機械)		
実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>■機構部品の作図 リンク機構、カム機構</li> <li>■適切な数値(カタログ、要目表など)からの作図</li> <li>機械要素部品</li> <li>■投影図からの作図 第三角法</li> </ul>	

筆記	<ul style="list-style-type: none"> <li>■機械製図の知識</li> </ul> 設計技術者に要求される資質、機械製図の基礎、材料、サイズ交差<寸法公差>とはめあい、幾何公差、表面性状、加工方法、機械要素	
1級(トレース)		
実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>■編集・レイヤ設定能力 図形の編集、コマンド機能、レイヤ設定</li> <li>■トレース能力 図面のトレース</li> <li>■投影能力 投影関係と形状理解</li> </ul>	
筆記	<ul style="list-style-type: none"> <li>■製図の知識</li> </ul> 図面の名称、線の種類と用途、寸法補助記号、図記号(建築、機械、土木、電気)	

2級	分野	方法
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■CADシステム</li> </ul> CADシステムの概要と機能、CADシステムの基本機能、CADの作図データ、CADシステムとハードウェア、CADシステムとソフトウェア、ネットワークの知識、情報セキュリティと知的財産、CADシステムの運用・管理と課題、3次元CADの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>■筆記試験(60問)</li> </ul> CBTシステムによる多肢選択方式(認定会場および全国にある専用のCBT試験会場にて実施)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■製図</li> </ul> 製図一般、製図の原理と表現方法、製図における図形の表現方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>■出題比率</li> </ul> CADシステムの知識:60% 製図の知識:40% 試験時間:60分
基礎	分野	方法
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■CADシステムの知識と利用</li> </ul> CADシステムの概要と機能、CADシステムの基本機能、CADの作図データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■筆記試験(50問)</li> </ul> IBTシステムによる多肢選択および真偽方式
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■CADシステムのプラットフォーム</li> </ul> CADシステムとハードウェア、CADシステムとソフトウェア、ネットワークの知識、情報セキュリティと知的財産、コンピュータの操作、OSの基本操作	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■製図の知識</li> </ul> 製図一般、製図の原理と表現方法、製図における図形の表現方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>■出題比率</li> </ul> コンピュータ:20問 CAD:30問 試験時間:50分
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■図形</li> </ul> 三角形、四角形と多角形、円、三平方の定理、三角関数、立体図形	

## ➡ 出題比率

1級(建築/機械/トレース)

実技試験が全体の75%、筆記試験が全体の25%とします。

## ➡ 合格基準

### ▶ 1級(建築/機械/トレース)

実技試験と筆記試験が各5割以上、および総合が7割以上を合格基準とします。

※総合の比率は、筆記試験と実技試験の合計点を満点として換算したもので、それぞれの正解率を足して2で割った数値ではありません。

### ▶ 2級

CADシステム分野・製図分野が各5割以上、および総合が7割以上を合格基準とします。

※総合の比率は、

※総合の比率は、CADシステム分野と製図分野の合計を満点として換算したものです。各分野を足して2で割った数値ではありません。

#### ▶ 基礎

総合7割以上の正解を合格基準とします。

## ➔ 2019年度スケジュール

### ▶ 1級（建築/機械/トレース）

	前期	後期
試験日	2019年6月16日(日)	2019年11月10日(日)
申込期間	2019年4月4日(木)～5月7日(火)	2019年8月20日(火)～9月25日(水)
合否発表	8月中旬	翌年1月中旬

1級（建築/機械/トレース）試験について

- ・試験時間は80分となります。80分以内に実技試験（保存時間含）・筆記試験を終了してください。どちらから始めてもかまいません。
- ・個人受験者の試験時間は、13：40～15：00のみとなります。
- ・団体受験者の試験時間は、原則13：40～15：00となります。

ただし、団体受験者は、下記の試験時間で実施可能です。

- 1) 10：30～11：50
- 2) 13：40～15：00（原則この時間帯で1級（建築/機械/トレース）を実施する）
- 3) 16：10～17：30

試験時間の変更の方法等は、「団体受験申し込み手順」にてご案内いたします。

### ▶ 2級・基礎

試験日	随時実施 2019年4月9日(火)～2020年3月31日(火)17:00まで
申込期間	2019年4月1日(月)～2020年3月16日(月) ※個人受験者の申し込み期間とは異なります。
合否発表	試験終了時に画面に表示

- ・試験日程は、試験会場のご都合で決めていただきます。講座の進行状況等に合わせて設定してください。ただし、ご購入いただく受験チケットは年度内のみ有効となり、期限を過ぎると無効となりますので、ご注意ください。

## ➔ 2次元CAD利用技術者試験1級申し込み時の注意点【重要】

1級の申し込みには、2級合格時に取得する認定番号が必要となりますが、任手番号は2級試験合格の翌日に発番されるため、1級の申込期限前日までに受験してください。申込期限最終日に2級を受験された場合は、次回以降の1級受験となりますので、ご注意ください。

## ▶ 学習用参考書

---

### ▶ 2019年度版 3次元公式ガイドブック

・判型：B5版・定価：3,333円（消費税別）・刊行：2019年3月上旬

### ▶ 2019年度版 2次元 1級（建築）公式ガイドブック

・判型：B5版・定価：3,333円（消費税別）・刊行：2019年3月上旬

### ▶ 2019年度版 2次元 1級（機械）公式ガイドブック

・判型：B5版・定価：3,333円（消費税別）・刊行：2019年3月上旬

### ▶ 2019年度版 2次元 2級・基礎公式ガイドブック

・判型：B5版・定価：3,333円（消費税別）・刊行：2019年3月上旬

1級（トレース）は、公式Webページにて試験対策用テキスト（PDF）を販売しております。詳細は、公式Webページよりご確認ください。

<http://www.acsp.jp/contents/hanbai.html>

# 3

## 認定会場の新規申請

### ➔ 新規申請

新規に認定会場へ申請する場合は、当ガイドンスに掲載する「試験会場認定基準」を参照し、必要な条件等について確認の上、必要書類をご提出ください。

### ➔ 申請手続き

新規申請は、次の5点を試験センター宛てに郵送してください。

1. 試験会場認定申請書（新規）（様式第1号）
2. 試験会場施設報告書（様式第2号）
3. 試験会場認定に関する資料1（写真1/2）（様式第3号）
4. 試験会場認定に関する資料2（案内図）（様式第4号）
5. 事業所案内

試験センター住所：

〒107-0052

東京都港区赤坂2-8-14 丸玉第3ビル8階

一般社団法人コンピュータ教育振興協会 CAD利用技術者試験センター

※申請書類が試験センターに届いてから、審査に1ヶ月程お時間がかかります。

### ➔ 試験会場区分

▶ 本会場 ※現在、本会場の新規認定は行っておりません。

- ① 一度に、50名以上収容できる教室があること（複数教室の使用でも構いません）。
- ② 1級（建築/機械/トレース）試験で、個人受験者の受け入れが可能なこと。

▶ 特殊会場

- ① 特殊会場は、内部受験者のみを対象とした下記のいずれかに該当する会場。

1) 公的機関

職業能力開発促進法に基づく訓練機関（職業訓練校）

高齢・障害・求職者雇用支援機構に属する機関（委託は除く）（ポリテクセンターなど）

※指導員派遣料等のお支払いはできません。

2) 学校法人

学校教育法第1条に定められた学校（高等学校、高等専門学校、短大、大学など）

学校教育法第82条に定められた学校（専修学校）

3) 団体、教育機関で個人受験者を受け入れない試験会場

- ② 年間に20名以上の受験者の見込みがあること。

## ▶ 新規申請の流れ

---

### ▶ 事前準備

試験会場として申請する場合、試験会場認定基準を参照し、必要条件等を確認してください。

### ▶ 申請書類提出

試験会場認定申請書一式、事業所案内を、試験センター宛てに郵送してください。

### ▶ 審査(書類)

書類審査後、現地訪問により直接確認し、試験会場としての適合性を調査する場合があります。

### ▶ 誓約書提出

審査通過後に試験センターより送付する書類にご署名・ご捺印の上、返送してください。

### ▶ 会場認定書類交付

## ▶ 試験会場の継続／廃止、変更申請

---

### ▶ 会場継続／廃止申請

年度更新時に、試験実施責任者専用ページに配信される「試験会場施設確認書兼申請書」の内容をご確認いただき、定められた期間内にWebにて申請してください。

なお、一般社団法人コンピュータ教育振興協会が主催する他試験の認定会場としてご登録いただいている場合も、試験毎に申請をお願いいたします。

詳細は、試験センターより送信されるメールをご確認ください。

### ▶ 変更申請

試験会場移転にともなう住所変更など、申請内容に変更がある場合は、様式2号、3号、4号、5号を提出してください。試験実施責任者の変更がある場合は、様式6号を提出してください。

## ▶ 試験会場特典

---

- ・CAD利用技術者試験公式Webページ「協力企業/教育機関案内」に掲載できます。
- ・宣伝活動における「CAD利用技術者試験会場」などの呼称が使用できます。
- ・過去問題の学校教材への使用を許可します。(1級に限ります)  
※提供は過去2年分のみ
- ・公式ガイドブックを割引価格で購入できます。
- ・各種資料のご案内、団体受験者に関する合否一覧を提供します。
- ・試験会場設置のCADシステムを利用して1級(建築/機械/トレース)試験が受験できます。
- ・団体受験者は、自校、自社の慣れた環境で受験できます。

# 4

## 試験実施責任者の役割と試験運営の流れ

### → 試験会場における試験実施責任者の役割

試験会場は、CAD利用技術者試験を実施するにあたり、実際に試験運営の実務に責任をもって遂行できる試験実施責任者を任命し、CAD利用技術者試験センターに登録しなければなりません。登録された試験実施責任者は、実際の試験運営に際し、受験申し込み資料、受験票、試験資材、合否判定通知書などの取り扱いに責任を持ち、試験当日に必ず試験に立ち会うことが要求されます。

また、試験実施責任者が試験運営に際し、取り扱う個人情報については、ACSPプライバシー・ポリシーに準じて、その取り扱いに十分注意を払わなければなりません。

以下に実際の試験運営を記述しますので、必ずお読みいただき、円滑な試験運営を行ってください。

### → 試験運営の流れ

#### ↳ 試験の告知

新しい年度が始まる前に、試験会場にポスター、パンフレットなどを送付します。それぞれ掲示、配布してください。受験希望者に対して、団体受験申し込みのご案内をしてください。個人受験申し込みとは申し込み方法が異なります。

#### ↳ 受験申し込み(建築／機械／トレース)※2級・基礎試験は、別項目をご確認ください。

団体受験専用URLより、受験申し込みを行ってください。

試験実施責任者専用ページより、団体受験者の申し込み状況を確認してください。

団体受験の場合には、団体受験者の合否結果などが試験実施責任者に通知されます。申し込みの際は、各受験者の同意の上、受験申し込みを行ってください。同意いただけない場合は、個人受験者として受験するようにご案内ください。

#### ↳ 受験料の振り込み

団体受験料の振り込みについては、新規会場登録または、継続確認申請時に、「団体一括振り込み（請求書払い）」または「個人振り込み」より選択できます。選択された方法に従って受験料の振り込みをしてください。なお、選択された支払い方法は通年となります。

##### ▶ 団体一括振り込み

試験実施責任者宛てに、請求書を送付します。指定の銀行口座に振り込みを行ってください。

##### ▶ 個人振り込み

受験者が、クレジットカードまたは、コンビニ決済を選択できます。

クレジットカード：一括払いのみとなります。

コンビニ決済：支払い案内のメールに従い、3日以内に手続きを行ってください。3日以内に手続きがない場合は、キャンセルとなります。その場合、再度申し込みが必要です。

## ▶ 受験者数の確認

---

試験実施責任者専用ページにて、「受験者割り振り人数確認書」をダウンロードしていただきます。  
試験センターより配信される案内メールに従い、確認を行ってください。

## ▶ 団体受験者向け解答枠のダウンロード

---

- 試験実施責任者は、解答枠のダウンロードを行う前に、「受験対象 CAD 判定サービス」にて、お持ちの CAD ソフトで受験可能かを確認してください。（AutoCAD/AutoCAD LT は不要）
- ダウンロードしたデータは、削除しないでください。設定変更については、【試験日までに解答枠について準備可能なこと】および試験問題の指示を参照してください。
- ダウンロードを行った Web ページに解答枠の確認用ファイル（PDF ファイル）がありますので、ダウンロードしたデータが正しく表示されているかどうか（解答枠の線や文字、数字、レイヤの種類など）を確認してください。
- 受験申し込みの内容と異なる解答枠を使用した場合（建築、機械、トレースを間違える、TYPE を間違えるなど）は、「採点対象外」となりますので、ご注意ください。
- 受験者自身（CAD 利用技術者試験センターが用意したものを以外）が用意した作図データ等の持ち込みはできません。使用した場合は「失格」となります。
- ダウンロードする解答枠は、1 級（建築/機械/トレース）試験の開始時間により異なり、また試験時間帯と異なるデータを使用した場合は「採点対象外」となりますので、ご注意ください。
- 解答枠につきましては、ダウンロード開始時に詳細を公開いたします。
- ダウンロードが開始となりましたら、試験実施責任者および受験者へご案内いたします。

## ▶ CADソフトの確認

---

使用するCADソフトについては、試験実施責任者が必ず事前に「受験対象CAD判定サービス」にて確認してください。

## ▶ 受験票の交付

---

- 受験票（PDF）は、各受験者が申し込み時に登録した、マイページ（個人情報登録画面）よりダウンロードします。
- 受験票（PDF）は、表示時期になりましたら、試験センターより各受験者宛てに、受験票公開開始のご案内メールを送信します。
- 受験票（PDF）は、受援者各自がプリントアウトし、顔写真を貼付して試験当日持参します。

## ▶ 試験資材の確認と保管

---

試験資材を試験実施日の約2週間前に送付します。

試験資材の部数等を確認し、「試験資材到着報告書」を試験センターへFAXしていただき、試験当日まで厳重に保管してください。不足している資材がありましたら、「試験資材到着報告書」の返信期限内にお知らせください。

## ▶ 試験の実施

---

試験当日は、試験資材に同封する「試験運営マニュアル」に基づき、試験を実施してください。  
大まかな流れは、以下のとおりです。

①受験者誘導→②試験実施（試験運営のアナウンス、試験問題配布・回収）→③試験資材の返却

## ▶ 合否結果の交付

---

- 合否判定通知書（PDF）は、各受験者が申し込み時に登録した、マイページ（個人情報登録画面）にて公開いたします。
- 合否判定通知書（PDF）がマイページにて公開開始となりましたら、試験センターより試験実施責任者および各受験者宛てに、合否判定通知書公開に関するご案内のメールを送信します。
- 団体受験者全員の合否結果は、試験実施責任者専用ページにてご確認ください。合否公開の際に、試験実施責任者宛てのご案内のメールをお送りいたします。なお、公開期限を過ぎるとご確認いただくことができなくなりますので、ご注意ください。

## ▶ 受験申し込み(2級・基礎)※1級試験は、別項目をご確認ください。

---

試験実施日の1週間前までに、「2次元CAD利用技術者試験2級（IBT）受験申込書」（P24参照）に必要事項を明記の上、郵便局で受け取った「払込受領証」を指定欄に貼付し、試験センターへFAXにてお送りください。なお、「一括払い（請求書）」でご登録いただいている会場は、申込書の「請求書発行を希望します」にチェックをしてください。

基礎試験は、払込取扱票が申込書を兼ねているため、受験申込書は不要です。基礎試験は、郵便局からのお振り込みのみとなります。

申込書送信後（2級）または、受験料のお振り込み後（基礎）に、下記内容のメールをお送りください。

CAD試験センター [cad\\_op@acsp.jp](mailto:cad_op@acsp.jp)

件名：2次元2級/基礎受験申し込み

本文：会場コード

会場名

試験実施予定日

## ▶ 受験料振り込み

---

郵便局に備え付けの「払込取扱票」を用いて、受験料をお支払いください。振り込み手数料は、振り込み人のご負担となります。「一括払い（請求書）」の場合は、受験チケットを発行した月末締め翌月末払いとなります。

2級：受験申し込み人数×5,500円（税別）/1人

2019年9月30日まで：5,940円（税込み）

2019年10月1日から：6,050円（税込み）

基礎：受験申し込み人数×2,500円（税別）/1人

2019年9月30日まで：2,700円（税込み）

2019年10月1日から：2,750円（税込み）

※消費税は、受験チケットをお申し込みいただいた時点のものとなります。団体受験者からの受験料徴収については、試験実施責任者が責任を持って行い、管理してください。

### ▶ 払込先

口座番号：00180-4-707691

加入者名：一般社団法人コンピュータ教育振興協会

「払込取扱票」通信欄記入事項

試験：2次元CAD利用技術者試験2級/基礎 受験チケット申し込み

会場コード：

会場名：

申し込み人数：

試験実施責任者メールアドレス：

※メールアドレスは、基礎試験のみ。ご記入いただいたメールアドレスへ受験チケットをお送りいたします。

「払込取扱票」ご依頼人欄記入事項

おところ：試験会場の住所

おなまえ：試験会場名

## ➡ 受験チケットの発行

受験チケット申し込み受付後3営業日以内に、受験申込書でご指定いただいたメールアドレスへ、受験チケット（PDF）をお送りいたします。受験チケットを出力し、受験者へ配布してください。受験票の交付はありません。

受験チケットはA4サイズで、「会場コード」「受験用のWebページURL」「チケット番号」が記載されています。なお、チケット番号は年度内（2019年4月1日～2020年3月31日17：00）に一度限り利用可能です。未使用分の受験料の払い戻しおよび翌年度への振り替えはいたしません。

また、動作推奨環境を満たしていない環境での受験、インターネット回線のトラブル等の会場側に起因する試験のエラーは、補償の対象外となります。ご注意ください。

## ➡ 試験の実施

試験当日は、受験チケットと併せて送信される、「試験運営マニュアル」に基づき試験を実施してください。大まかな流れは、以下のとおりです。

- ① 個人情報の登録→②試験実施（試験運営のアナウンス）→③合否結果出力→④合否判定通知書をマイページにて公開（試験翌日10：00より）

## ➡ 合否結果の交付

**合否結果は、即時発表となります。消してしまうと翌日10：00まで合否の確認をすることができません（試験センター含む）。ご注意ください。**

合否判定通知書（PDF）は、受験チケットに記載されたURL（マイページ）に、各受験者が試験実施日の翌日10：00以降にログインすることで確認ができます。

なお、期限（2020年4月30日）を過ぎますとダウンロードすることができなくなり、試験センターでも再発行はできませんので、期限内に必ずダウンロードしてください。

## ➔ 試験実施可能なPC環境について

2次元CAD利用技術者試験2級・基礎は、パソコンを利用した試験となっております。試験を実施するには、受験用の使用するパソコンの動作環境が以下の条件を満たしていることが必要です。必ず、事前にご確認ください。

※動作環境が条件を満たさない場合、受験は不可であり、またその場合も返金の対象となりません。

■動作推奨環境	
使用するパソコンの動作環境が以下の条件を満たしていることを確認してください。	
オペレーティングシステム (日本語版のみ)	Windows Vista, 7, 8, 8.1,10
CPU・メモリ	上記オペレーティングシステムの推奨スペック以上
ブラウザ (日本語版のみ)	Internet Explorer 8.0 以上 ※Windows 8/8.1 については、デスクトップモードでの Internet Explorer をお使いください。 ※Windows 10 については、Edge ではなく Internet Explorer をお使いください。 ※IE 互換ブラウザを除く
画面解像度	1024 × 768 ピクセル以上
その他	JavaScript が有効になっていること
	Cookie を使用できる設定となっていること

受験者のパソコンが快適にホームページの閲覧ができるインターネットに接続されていることが必要です。受験者1人当たりの推奨回線速度は、0.5Mbps以上ですが、複数の受験者が同時に受験される場合は、少しずつ時間をずらしていただく等の対策をお願いいたします。

※試験前に、CAD利用技術者試験公式Webページの「動作環境テスト」を実施してください。

<http://www.jjstc.com/trial/>

2次元CAD利用技術者試験2級・基礎試験PC動作環境確認の項目をご確認ください。

上記「動作推奨環境」を満たしていない環境での受験、インターネット回線のトラブル等の、試験会場に起因するエラーは、補償の対象外となります。ご注意ください。

## ➔ 2次元CAD利用技術者試験2級・基礎(IBT)試験に関するQ&A

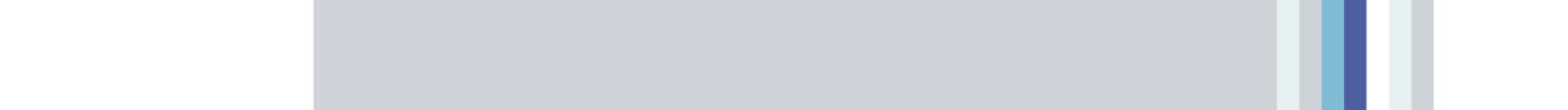
**Q** 試験日程の決め方はどのようにすればよいのですか？

**A** 2019年度試験期間（2019年4月9日（火）～2020年3月31日（火）17：00）の中で、試験会場のご都合で日程を決めていただけます。講座の進行状況等に合わせて設定してください。

**Q** 試験実施時、マシントラブルが発生した場合はどのようにすればいいですか？

**A** 事前に動作確認サイトで確認をしていただければ、マシントラブルはほぼ発生しないと考えています。試験途中で、マシントラブル等により進めない場合は、一度ブラウザを閉じていただき、再度マイページから再開していただくことが可能です。万が一の場合は、平日の9：30～17：00に、試験センターへご連絡ください。土、日、祝日は対応できませんので、後日対応となります。

**Q** 2級や基礎試験に、内部受講生以外の一般の人を受け入れることはできますか？



A 個人受験者（一般受験者）は、受験料決済方法等が異なるため、受け入れはしないでください。なお、2級・基礎（IBT）試験は、運営協力費の対象外となります。

# 5

## 各種規定

### 試験会場認定基準【1級(建築/機械/トレス)、2級、基礎試験】

#### 1条 事前準備

新規に試験会場の認定を申請する場合は、一般社団法人コンピュータ教育振興協会CAD利用技術者試験センター(以下試験センター)が提供する資料を参照し、試験制度の目的、運営方針等をよく理解する。

#### 2条 申請書

- 1) 申請書類  
申請書は、試験会場の認定の際に必要な書類であり、所定の申請書を提出する。
- 2) 新規申請  
新規申請は、「試験会場認定申請書(新規)(様式第1号)」「試験会場施設報告書(様式第2号)」「試験会場認定に関する資料1(写真1/写真2)(様式第3号)」「試験会場認定に関する資料2(案内図)(様式第4号)」および事業所案内を提出する。
- 3) 会場継続/廃止申請  
翌年度の会場の継続または廃止は、試験実施責任者専用ページにて、「試験会場施設確認書兼申請書」の申請を、定められた期間内に必ずWebにて行う。なお、期間内に申請がない場合は「廃止」とみなす。
- 4) 変更申請  
認定後、登録されている情報(住所、連絡先、担当者等)に変更がある場合には、必ず事前に「認定事項変更届(様式第5号)」等を提出し、承認を得るものとする。

#### 3条 審査

試験会場に認定されるためには、下記の条件をすべて満たしていなければならない。

- 1) 試験運営に関して、適正な要員を出せること。
- 2) 試験会場は適正な設備を備えていること。
- 3) 公共の交通機関を利用して、最寄り駅またはバス停より徒歩で行ける場所に所在すること。
- 4) 公的資格試験の試験会場としてふさわしいこと。

#### 4条 運営業務規程

試験会場は、CAD利用技術者試験の試験運営業務を円滑に行うこと、および個人情報保護の観点から、別途定める「運営業務規程」へ同意の上、誓約書を試験センターへ提出する。この誓約書は、登記上の本社または本店が提出する。同じく試験会場として登録する支社・支店がある場合については、本社・本店が同等の責任を負うものとする。

#### 5条 認定

試験会場の認定は、試験センターが行う。認定に際し、別途定める「運営業務規程」への誓約書の提出により認定されたものとする。

#### 6条 認定期間

当該実施年度(4月より翌年3月)の単年度認定とする。

#### 7条 1級(建築/機械/トレス)・2級試験会場の条件・種類

- 1) 条件  
①3人掛けの机の場合は、2人掛け以下として計算する。

②1人当たりの机の適正面積は、縦50cm以上×横80cm以上とする。

#### 2) 本会場

本会場は、永続的に設置する会場で、本試験を実施する会場である。

①一度に50名以上収容できる教室があること。(複数教室の使用は構いません)

②1級試験で、個人受験者を受け入れること。

#### 3) 特殊会場

①特殊会場は、内部受験者のみを対象とした、下記いずれかに該当する会場。

##### 1) 公的機関

(1)職業能力開発促進法に基づく訓練機関(職業訓練校)

(2)高齢・障害・求職者雇用支援機構に属する機関(委託は除く)(ポリテクセンター)など

ただし、指導員派遣料等の支払いは行いません。

##### 2) 学校法人

(1)学校教育法第1条に定められた学校(高等学校、高等専門学校、短大、大学など)

(2)学校教育法第82条に定められた学校(専修学校)

3) 団体・教育機関で外部の一般受験者を受け入れない試験会場。

②年間に20名以上の受験者が見込めること。

#### 8条 同意事項

- 1) 試験センターが示す試験運営方針に賛同できること。
- 2) 運営業務規程の遵守  
試験会場は、試験センターの定める「運営業務規程」を遵守すること。
- 3) 試験の周知徹底  
試験の内容、実施スケジュール等を試験会場関係者および受験者へ周知徹底し、積極運営に努めること。
- 4) 事務処理  
団体受験者の申し込み受付、資材等の発送、受験料の払い込み、事務連絡等を適正に行うこと。
- 5) 適正な試験運営  
説明会等への参加、試験運営マニュアル等を理解し、適正な試験運営に努めること。
- 6) 試験の公正化  
本試験において知り得た内容については、一切外部に漏洩および利用しないこと。
- 7) 受験者の受け入れ努力  
受験希望者が、申請書に記載した収容人数よりも多かった場合、試験会場として受け入れの努力をすること。

#### 9条 経費の負担

本試験実施に伴う会場費、その他関係諸経費は、試験会場側で負担すること。

#### 10条 運営協力費(1級のみ対象)

特殊会場を除き、下記の金額を本試験制度規程により運営協力費として交付する。

会場種別	本会場
1級試験(建築/機械/トレス)/受験者一人あたり	1,000円(消費税込)

#### 11条 団体奨励金(1級のみ対象)

当該年度中(4月～翌3月)に、年間の1級試験(建築/機械/トレス)の団体受験者が100名以上に達した試験会場に対して、下記の人数に応じた団体奨励金を交付する(金額はすべて消費税込)。

100名以上200名未満	20,000円(消費税込)
200名以上300名未満	50,000円(消費税込)
300名以上	70,000円(消費税込)

## 12条 運営協力費・団体奨励金の支払い

運営協力費・団体奨励金の支払いについては、試験センターが試験終了後、試験会場に支払い請求書を送付する。試験会場は記載内容を確認後、試験センター宛に署名・捺印した請求書を返送するが、指定の期日までに返信がない場合は、支払いが出来ないことがある。試験センターは、試験センターに書類が到着した月の月末締め、翌月末までに試験会場の指定する口座に振り込むこととする。

ただし、試験会場側の都合により運営協力費・団体奨励金の交付が必要ない場合は、この限りではない。

## 13条 資料の提供

試験センターより必要に応じて試験に係わる資料の提出を求められた場合は、できる限り協力しなければならない。

## 14条 試験会場の取り消し

次の事項に該当する場合、認定期間中であっても、試験センターの判断で試験会場の認定を取り消すことがある。

- 1) 本試験の概念および推進に支障をきたすような行為をした場合。
- 2) 試験運営に関して、不正行為等により公正を欠くと判断された場合。
- 3) 試験センターへの必要な報告義務を怠った場合。
- 4) 申請書の内容に事実と異なる記載をした場合。
- 5) 試験に伴う施設の用意がでず、試験の実施ができない場合。
- 6) 試験センターの決定事項に従えない場合。
- 7) 試験センターが取り消しに値する行為と判断した場合。

※認定を取り消した場合、受験者保護のため、その対象団体受験者の受験地変更は試験センターが行う。なお、それに関わる費用は、当該会場が支払うものとする。また、試験会場側の都合により、試験運営に支障をきたし、別途費用が発生した場合、当該会場がその費用を負担するものとする。

## 15条 付記

試験会場認定基準に記載されていない事項およびその他変更等を生じる事項については、試験センターと当該会場が、その都度協議の上、試験センターが決定するものとする。

# ➔ 1級(建築/機械/トレス)実技試験使用CADシステム基準

## 使用できるCADシステム

1. 1級(建築/機械/トレス)試験に使用できるCADソフトウェアは、以下に示す基本機能を備えたものであること。

### 【基本条件】

1. 画層(レイヤ)機能を有すること。
2. DXFの入出力機能を有すること。
3. 上記データ変換において、テキスト入出力機能を有すること。
4. 解答枠で用意するものと同じ形式・バージョンのDXFに対応していること。(「2004」「2007」「2010」の3種類を提供)

上記4つの基本条件を満たした上で、さらにCAD利用技術者試験センターが提供する「受験対象CAD判定サービス」で確認されたものとする。

2. 記録媒体(フラッシュメモリ)へのデータを保存させるためのUSB端子(1.1以上対応)のあるパソコンを有すること。

## 個人受験者が持ち込み可能なパーソナルコンピュータおよびそれに付随する注意事項

1. ハードウェアはバッテリーで稼動するノート型のパーソナルコンピュータ(以下:ノートPC)1台に限定する。
2. ノートPCの日付、時間は事前に正確に合わせておくこと。
3. 試験会場に持ち込みが可能な周辺機器は、マウス等のポインティングデバイス、マウスパッド、テンキーボード、フラッシュメモリ用USB延長ケーブル、USBハブ、予備バッテリー、外付けバッテリー(UPSは不可)とする。

4. 試験会場では電源を用意しない。

※すべての試験会場が同一環境にないため。

※仮に試験会場に電源がある場合でも、電源を利用して受験した場合は、「失格」となる。

5. マシントラブルはいかなる理由があっても受験者本人の責任として、再受験や受験料の返金はしない。
6. USBメモリは、試験会場にて配布する(1個)。USBメモリは、受験者本人がフォーマット確認をすること。
7. 保存メディアへのドライバ(Windows 98、Windows 98SEの場合)については、受験者が各自事前に準備をする。なお、1級(建築/機械/トレス)試験で使用するフラッシュメモリの仕様については、事前に公式Webページにて公開する。
8. 試験会場で保存する1級実技試験の解答ファイルは、DXFのフォーマットであること。
9. 1級(建築/機械/トレス)試験の全受験者は、解答枠のダウンロードおよび動作確認を試験前日までに必ず行うこと。事前に行っていない場合は、採点対象外となる(試験日当日の解答枠提供は行わない)。受験分野(建築/機械/トレス)を確認し、また使用するCADソフトに対応するDXFのバージョンに合わせて解答枠のダウンロードを行うこと。  
※団体受験者へは、団体の試験実施責任者が試験前日までに、団体の解答枠を配布すること。
10. 受験者自身が用意した作図データなど、CAD利用技術者試験センターが用意したもの以外の持ち込みはできない。使用した場合は「失格」となる。
11. 受験者は、使用するCADソフトを必ず事前に「受験対象CAD判定サービス」にて確認すること。

# 様式第1号 試験会場認定申請書(新規)

様式第1号

## 試験会場認定申請書(新規)

2019年度 2次元CAD利用技術者試験の試験会場としての認定を申請します。

年 月 日

申請者 事業所名

代表者名

所在地

TEL

FAX

印

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
CAD利用技術者試験センター 行

[事業の概要]

(1)事業の種類			
(2)事業の内容			
(3)設立年月日			
(4)資本金の額			
(5)常用従業員数			
(6)CAD利用技術者試験の有資格者数 (従業員)	1級	名	2級 名

- 認定会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等できませんので、予めご了承ください。
  - 記入いただいた個人情報、試験センターが実施するセミナーや書籍発行等のご案内、アンケートの実施等で利用する場合があります。
  - 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
  - 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応いたします。
- 本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(連絡先:03-3560-8435)までご連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 様式第2号 試験会場施設報告書

会場コード					
-------	--	--	--	--	--

様式第2号

(新規申請の場合は、会場コードの記入不要)

## 試験会場施設報告書

年 月 日

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
CAD利用技術者試験センター 行

(1)法人格名	フリガナ		
(2)会場名	フリガナ		
(3)会場所在地	フリガナ 〒		
(4)会場電話番号		(5)会場FAX番号	
(6)Webページ	http:// ※CAD利用技術者試験webページに試験会場ホームページをリンクします。 ⇒ 掲載不可 掲載不可の場合は、○をつけてください。		
(7)会場責任者 ※下記(9)試験実施責任者の管理者にあたる方を会場責任者として登録してください。	フリガナ		
	名 前		印
	部署名		
(8)試験実施責任者 ※試験実施責任者「緊急連絡先TEL」は、試験実施に伴う緊急連絡先(試験当日緊急のご連絡など)として使用させていただきます。	フリガナ		
	名 前		印
	部署名		
	E-mail		
	生年月日	西暦	年 月 日
	性 別	男 ・ 女	
緊急連絡先TEL			
(9)試験に利用可能な席数	席	(10)インターネットに接続されたPC台数	台
(11)USB1.1以上対応	1. 可 2. 不可		
(12)登録CADソフト	ソフト名	バージョン	
(13)試験会場区分	特殊会場 (現在、本会場の新規受付は行っておりません)		
(14)車イス受験者の受け入れ	1. 可能 2. 不可		
(15)団体受験料の払い込み方法	1. 一括(請求書) 2. 個別		

- (4) 試験実施責任者と連絡をとることができる電話番号、FAX番号を記入してください。
- (6) CAD利用技術者試験WEBページにリンクします。リンクをご希望でない場合は、「不可」とご記入してください。リンクをご希望の場合は、URLを必ずご記入ください。
- (9) 試験に利用可能な席数について、「本会場」の場合は50席以上必要です。また、1級外部受験者については、こちらに記入された席数を最大として受け入れをお願いいたしております。
- (10) 2級試験はCBT試験となっています。インターネット接続されたPC台数を記入してください。予備は10台に1台の割合で必要です。
- (13) 現在は「特殊会場」(内部受験者を対象とした会場)のみ、受け付けています。
- (15) 団体受験料の振込方法を選択してください。一度選択したく、前・後期ともに指定された方法で決済となります。一括払いの場合は、申し込み終了後に試験実施責任者宛てに請求書をお送りします。また、個人払いの場合は受験申し込み画面にてクレジットカード決済、コンビニエンスストア決済が選択可能です(1級のみ。2級は郵便局へ振込のみ)。
- 試験会場申請・ガドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申し込みください。同意いただけない場合は、試験会場登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
  - 記入いただいた個人情報、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等の案内、アンケートの実施等で利用する場合があります。
  - 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など適切な取扱いがないよう適切に管理いたします。
  - 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応いたします。
- 本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(連絡先:03-3560-8435)まで連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

## 様式第3号 試験会場認定に関する資料1(写真1)

様式第3号

会場コード     

(新規申請の場合は、会場コードの記入不要)

## 試験会場認定に関する資料1(写真1)

会場名  
\_\_\_\_\_

(1)会場の外観

ここに写真を貼付してください

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

## 様式第3号 試験会場認定に関する資料1(写真2)

様式第3号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードの記入不要)

## 試験会場認定に関する資料1(写真2)

会場名  
\_\_\_\_\_

(2)1級試験に使用する教室

ここに写真を貼付してください

※教室が複数ある場合は、必要枚数(教室1枚)を貼付のこと。

(3)2級試験に使用する教室

ここに写真を貼付してください

※教室が複数ある場合は、必要枚数(教室1枚)を貼付のこと。



## 様式第5号 認定事項変更届

FAX:03-3560-8436

様式第5号

会場コード

--	--	--	--	--

## 認定事項変更届

2019年度 CAD利用技術者試験の試験会場認定申請書および試験会場施設報告書の内容に変更が生じたので届け出ます。

年 月 日

申請者 会場名

試験実施責任者

TEL

印

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
CAD利用技術者試験センター 行

— 記 —

変更事項	1. 会場名 2.所在地 3.TEL 4.FAX 5.会場責任者 6.その他( )  ※試験実施責任者に関して変更が生じた場合は、「試験実施責任者変更届(様式第6号)」にて届け出てください。
変更予定日	年 月 日 より
変更内容	

- 記入いただいた個人情報、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
  - 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
  - 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。
- 本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(連絡先:03-3560-8435)までご連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

## 様式第6号 試験実施責任者変更届

FAX:03-3560-8436

会場コード

様式第6号

## 試験実施責任者変更届

2019年度 CAD利用技術者試験の試験会場登録において、試験実施責任者に関する登録内容に変更が生じたので届け出ます。

年 月 日

申請者 会場名

試験実施責任者

印

TEL

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
CAD利用技術者試験センター 行

- 記 -

変更事項 ※該当する個所に○をつけてください。	I. 試験実施責任者の変更(担当者の変更)	
	II. 登録内容の変更	
	1. 試験実施責任者部署	2. E-mailアドレス
	3. その他( )	
変更予定日	年 月 日 より	
変更内容	変更前	氏 名 :
		E-mail アドレス : @
	変更後	氏 名 :
		フリガナ :
		生 年 月 日 : 西暦 年 月 日
		部 署 :
		E-mail アドレス : @
		緊急連絡先TEL <sup>※1</sup> :
性 別 : 男 ・ 女		

※1 試験実施責任者「緊急連絡先TEL」は、試験実施に伴う緊急連絡先(試験当日緊急のご連絡など)として使用いたします。

● 記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用場合があります。

● 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。

● 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応いたします。本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(連絡先:03-3560-8435)まで連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

## 様式第7号 ガイドブック購入申込書

FAX:03-3560-8436

様式第7号

## ガイドブック購入申込書

一般社団法人コンピュータ教育振興協会主催試験公式ガイドブックを割引価格にて購入申し込みいたします。  
年 月 日

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
試験センター 行

会場名		会場コード					
送付先住所	〒						
担当者	印						
メールアドレス (トレースのみ)							
部署							
TEL							
FAX							

## 2019年度CAD利用技術者試験公式ガイドブック

3次元ガイドブック	3,333円×80%=2,666円+消費税	冊
1級ガイドブック(建築)	3,333円×80%=2,666円+消費税	冊
1級ガイドブック(機械)	3,333円×80%=2,666円+消費税	冊
1級公式テキスト(トレース)	2,500円×80%=2,000円+消費税	部
2級・基礎ガイドブック	3,333円×80%=2,666円+消費税	冊
<b>3Dプリンター活用技術検定公式ガイドブック</b>		
3Dプリンター活用技術検定ガイドブック	3,000円×80%=2,400円+消費税	冊
送	料	円

※当協会の主催試験の認定会場は、全ての主催試験の公式ガイドブックを割引価格にてご購入いただけます。

※送料 1冊:400円 2~5冊:800円 6~10冊:1,100円 11冊以上:1,500円

※配送には、一週間くらいかかる場合もあります。

※価格はすべて消費税抜きとなります。なお、10月1日のご注文から新税率が適用されます。

※1級(トレース)は、テキスト(筆記・実技)と過去問題(過去5年間)と解答枠が含まれます。

URLよりダウンロードしていただき、印刷は各自で行ってください。

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申し込みください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等できませんので、予めご了承ください。
- 記入いただいた個人情報、試験センターが実施するセミナーや書籍発行等のご案内、アンケートの実施等で利用される場合があります。
- 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取扱いがないよう適切に管理いたします。
- 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応いたします。  
本件に関するお問い合わせは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会(連絡先:03-3560-8435)までご連絡ください。

様式はA4版で作成してください。提出先はすべてCAD利用技術者試験センターです。※コピーしてご利用ください。

FAX:03-3560-8436

様式第8号

## 2次元CAD利用技術者試験2級 (IBT) 受験申込書

2次元CAD利用技術者試験2級 (IBT) の受験チケットを、以下の通り申し込みたいします。

年 月 日

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
CAD利用技術者試験センター 行

会場名		会場コード					
試験実施責任者氏名							印
TEL							
FAX							
E-mailアドレス	@						
試験実施予定日		年		月		日	実施予定

2次元CAD利用技術者試験2級 (IBT) 受験用チケット 5,500円 (消費税別) × 枚

※2019年10月1日のお申し込みから、新税率が適用されます。

「ここに払込受領証を貼付してください。」

2019年9月30日まで:5,940円 (税込み)

2019年10月1日から:6,050円 (税込み)

なお、請求書発行を希望の場合は□にチェックを入れてください。

 請求書発行を希望いたします。

**ACSP** 一般社団法人 コンピュータ教育振興協会

Association for Computer Skills Promotion

〒107-0052 東京都港区赤坂2-8-14

丸玉第3ビル8階

TEL : 03-3560-8437

FAX : 03-3560-8436

URL : <http://www.acsp.jp/>